

# 八王子市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会

## 平成27年度 第4回会議

### 配付資料

(平成28年3月23日)

- 平成28年度における子ども育成計画の推進について ---- 1
- 子ども・子育て支援事業計画
  - 平成28年度予算による推進状況 ----- 7
- 第3次八王子市子ども育成計画「ビジョン  
すくすく☆はちおうじ」の点検・評価について ----- 11
- 法律（差別解消法）の施行及び障害のある人もない人も  
共に安心して暮らせる八王子づくり条例（差別禁止条例）の  
改正について ----- 17
- 平成27年度 指導監査について ----- 19
- 社会福祉審議会代表者会及び各部会の開催状況について - 21
- 平成28年度 国の子ども・子育て関連予算について ----- 27
- 事故報告検討会について ----- 39

#### 別添

- 「こんにちは赤ちゃん」～親子の健康ガイド～
- 「八王子市義務教育就学児医療費助成制度」
- 「みんなちがって みんないい」障害のある人を理解するためのガイドブック
- 親子で木と遊ぼう！「はちおうじ木育フェスティバル」

# 平成28年度における 子ども育成計画の推進について

平成28年度当初予算(案) 子ども・子育て関連の新規・拡充事業 抜粋

平成28年度における子ども育成計画の推進について  
平成28年度当初予算(案) 子ども・子育てに関する新規・拡充事業

区分 新:新規事業 充:拡充事業

4つの基本方針	17の基本施策	予算の事業名	区分	内容(事業費)	重点施策	所管課
1 次世代育成	2 子どもの生きる力を育む環境の充実	次世代育成支援	新	【赤ちゃんふれあい事業】(605千円) 中学生が赤ちゃんやその家族とふれあう「赤ちゃんふれあい事業」を10校で実施する。八南助産師会への委託により事業実施。  実施校:市内中学校10校 スケジュール:平成29年度20校→平成30年度38校	2	子ども家庭部 子どものしあわせ課
		こども科学館の改修	充	【こども科学館の改修】(363,398千円) こども科学館(コニカミノルタサイエンスドーム)の魅力を高めるため、市制100周年にあわせて、体験型展示物の更新、プラネタリウム等の改修を行う。平成29年7月にリニューアルオープン。	2	生涯学習 スポーツ部 こども科学館
	4 子どもの健やかな育ちを支える環境の充実	放課後子ども教室	充	【放課後子ども教室】(104,544千円) 子どもたちに放課後や土曜日・夏休み等の安全で安心な居場所を提供する放課後子ども教室を拡充する。  実施校:59校→69校(10校増) 週5日実施校:13校→20校(7校増)	5	生涯学習 スポーツ部 生涯学習政策課
		青少年団体活動推進	充	【市制100周年記念ブレ期間事業補助】(1,850千円) 100周年記念ブレ事業として、子ども会と共催により、絵画コンテストやダンスイベント等を実施する「子どもフェスティバル」を開催する。	-	子ども家庭部 児童青少年課
2 子育て支援	6 働きながら子育てできる環境の充実	保育施設の整備促進	充	【保育施設の整備促進】(695,208千円) 民間保育所と事業所内保育施設の整備促進を図り、平成29年度に171人の定員増を見込む。  民間保育所(新設および増改築):5か所 事業所内保育施設(新設):3か所(うち1か所は28年度中の開設) 定員(H28年度末→H29年度末):11,276→11,447人(171人増)  ※平成27年4月1日時点の待機児童数144人	6	子ども家庭部 保育対策課
		地域型保育給付	充	【家庭的保育運営】(182,371千円) 待機児童の解消に向け、家庭的保育者の増員を図る。 事業者数:17→18事業者 定員:57→65人(8人増)  【事業所内保育施設運営】(97,468千円) 平成27年度中に新たに整備した施設に対し、運営費を給付する。 施設数:1→4施設 定員:12→40人(28人増)	6	子ども家庭部 保育幼稚園課
		施設型給付	新	【保育士宿舍借上支援加算】(43,050千円) 民間保育所における保育士の確保を図るため、保育士の宿舍借上げに係る費用の一部を運営費に加算して支援を行う。  対象者数:50人 加算基準額:1戸につき、月額8.2万円以内 加算率:7/8(事業者負担1/8)	6	子ども家庭部 保育幼稚園課

<保育施設の定員状況>

(単位 人)

区分	整備施設	27年度	28年度	29年度	計
保育所	光明第五			→0(4)	181 (99)
	からまつ			→10(21)	
	(仮称)白百合			→65(5)	
	打越			→10(4)	
	(仮称)本庁管内			→60(29)	
事業所施設内	(仮称)創価大学		→10(10)		370 (229)
	(仮称)ななくに歯科			→12(12)	
	(仮称)セント・ベル			→14(14)	
定員増数	-	199 (140)※	171 (89)	370 (229)	
定員数	11,077 (4,413)	11,276 (4,553)	11,447 (4,642)	-	
待機児童数(4月1日時点)	144 (129)	-	-	-	

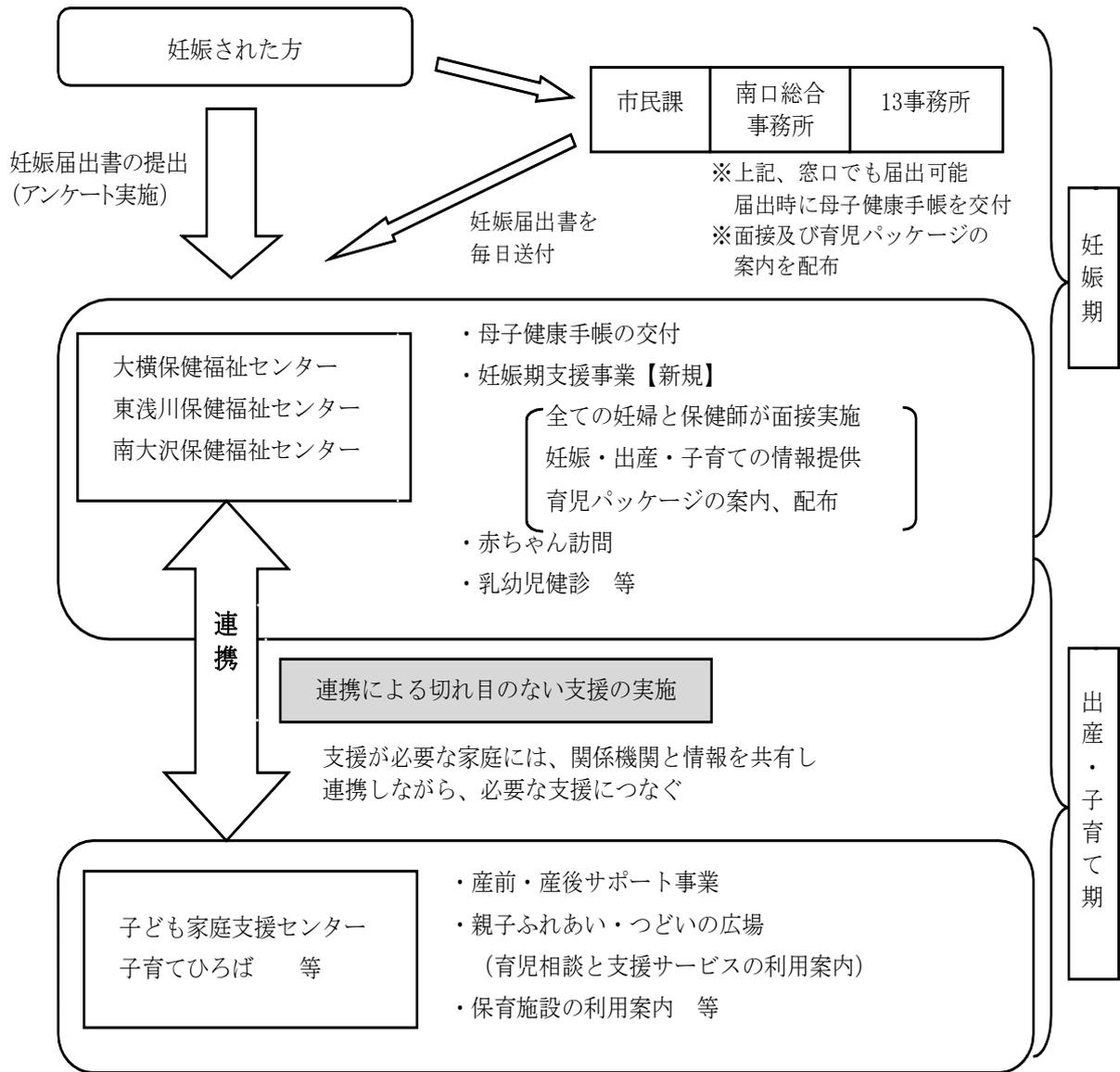
( )は3歳未満定員の内数

※ 28年度定員増199人の内訳

27年度民間保育所施設整備による増143人、事業所内保育施設整備による増28人、定員変更等による増28人

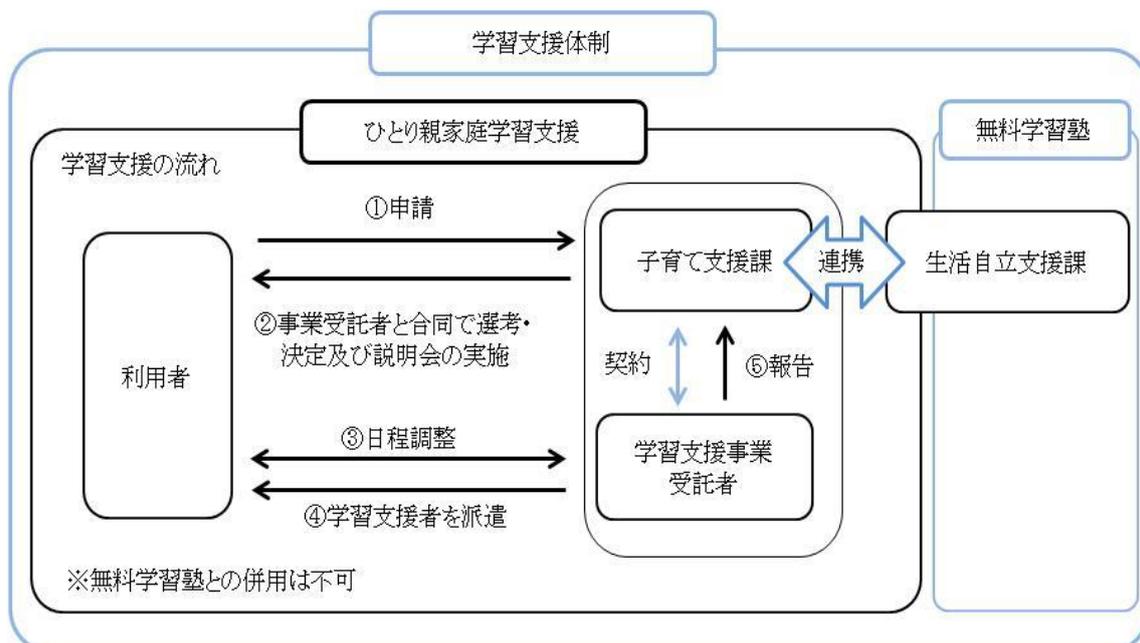
4つの基本方針	17の基本施策	予算の事業名	区分	内容(事業費)	重点施策	所管課
2 子育て支援	6 働きながら子育てできる環境の充実	学童保育所の管理運営	充	<b>【学童保育所施設整備】</b> (201,422千円) 高学年の受け入れを14施設で継続するとともに、待機児童を解消するため、児童数が増加している4か所の学童保育所を平成28年度中に整備し、定員増を図る。  増設場所:千人町・高倉小・東浅川小・散田小学童保育所(4か所) 定員(H28年→H29年):6,244→6,446人(202人増)  ※平成27年4月1日時点の待機児童数327人	6	子ども家庭部 児童青少年課
	7 安心して産み育てられる環境づくり	母子保健	新	<b>【妊娠期支援事業】</b> (80,751千円) 妊娠時から子育て期までの長期的かつ切れ目のない支援体制の整備に向けて、新たに3保健福祉センターに相談支援員を配置し、出産、子育て等の不安に対する相談支援、及び育児パッケージの配布を行う。  対象:妊婦全員 ※26年度 妊娠届出者数 4,074人 母子保健相談支援員:6名	9 ・ 2 8	医療保険部 各保健福祉センター (大横・東浅川・南大沢)
			充	<b>【特定不妊治療費助成】</b> (218,141千円) 特定不妊治療費の初回の助成額を増額する。  治療ステージA1回目:25万円→30万円(5万円増) // D・E1回目:20万円→30万円(10万円増)	9	健康部 保健対策課
	8 子育て家庭への支援の充実	子育て家庭の負担軽減	充	<b>【義務教育就学児医療費助成】</b> (1,105,102千円) 子育て家庭の経済的負担を軽減するため、義務教育就学児医療費助成の所得制限を7月1日から廃止し、対象を拡大する。  対象人数:36,619人→40,292人(3,673人増)	—	子ども家庭部 子育て支援課
			充 時	<b>【ファミリー・サポート・センター事業】</b> (8,422千円) 利用者の利便性を向上するため、設置場所を変更し、開所時間を延長するとともに、利用対象者を拡大する。  設置場所:本庁舎(子育て支援課内) →クリエイトホール(子ども家庭支援センター内) 時間:平日8時30分～17時 → 平日9時～19時・土曜日9時～17時 利用対象者:小学4年生まで → 小学6年生まで  <b>【児童相談所設置の調査・研究】</b> (800千円) 学識経験者・関連団体代表等で構成する懇談会を設置し、児童相談所の設置について、調査・研究を行う。	—	子ども家庭部 子ども家庭支援センター
			新	<b>【子育て支援住宅整備事業】</b> (3,600千円) 子どもの安全や子育て世帯の居住に配慮した住宅の供給を促進するため、「東京都子育て支援住宅」の認定を受けた賃貸集合住宅における共同施設等整備に要する費用の一部を補助する。  補助額:対象工事費の50%以内 限度額360万円 対象住宅:都の認定を受けた賃貸集合住宅 対象工事:子育て世代同士の交流の場となる集会所整備工事等	—	まちなみ整備部 住宅政策課

< 妊娠期支援「八王子版ネウボラ」事業の概要 >



4つの基本方針	17の基本施策	予算の事業名	区分	内容(事業費)	重点施策	所管課
3 子育てのまちづくり	12 子育てプロモーションの推進	子育てプロモーションの推進	充	【子育てガイドブック 多言語版の作成】(486千円) 子育て支援サービスをまとめた「子育てガイドブック」の主な内容を、多言語に翻訳した冊子を作成する。	10	子ども家庭部 子どものしあわせ課
4 要支援	15 障害児支援	障害児支援	充	【小児・障害メディカルセンター】(1,000千円) 発達障害児支援事業において、ひらがな習得の基礎となる音韻への意識力・視覚認知力・上肢活動力の向上を図るため、就学児を対象とする新たな療育グループを開設する。  定員:6人 (のべ利用予定者数の見込み144人/年)	—	福祉部 障害者福祉課
	16 ひとり親家庭への支援の充実	ひとり親家庭の自立促進	新	【ひとり親家庭の子どもの生活力向上】(374千円) ひとり親家庭の小学校5・6年生に対し、社会性や学習・進学意欲の向上を図るため、体験活動及び学習指導を一体に行うプログラムを新たに実施する。  定員:20人 内容:児童館における料理等の体験活動と学習支援からなる年間5回のプログラム  【ひとり親家庭学習支援】(7,856千円) ひとり親家庭の中学校3年生の学習を支援するため、学習支援者を派遣し、学習指導や進学相談ができる環境を整備する。  定員:30人 内容:学習支援者が各家庭へ訪問する週1回2時間の学習指導	13	子ども家庭部 子育て支援課
	17 子どもの貧困対策	生活困窮者の自立支援	充	【学習支援】(42,632千円) 貧困の連鎖を断ち切るために、経済的に困窮している世帯の子どもに対し、市民センター等で実施している学習支援の実施場所を拡大する。  実施場所:6か所→8か所(大横地区・川口地区に2か所増) 対象:生活保護受給世帯・児童扶養手当の全部支給対象世帯の中学生	14	福祉部 生活自立支援課

<ひとり親家庭学習支援事業の概要>

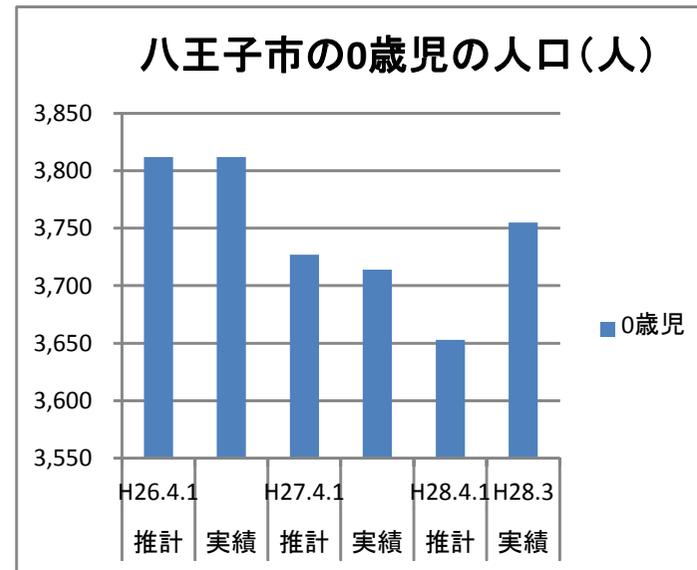


子ども・子育て支援事業計画 教育・保育 平成28年度予算による推進状況

教育・保育																					
		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
		0歳	1・2歳	3-5歳		0歳	1・2歳	3-5歳		0歳	1・2歳	3-5歳		0歳	1・2歳	3-5歳		0歳	1・2歳	3-5歳	
		保育所等利用		幼稚園等利用	保育所等利用		幼稚園等利用	保育所等利用		幼稚園等利用	保育所等利用		幼稚園等利用	保育所等利用		幼稚園等利用	保育所等利用		幼稚園等利用		
計画	① 量の見込み	885	3,612	6,022	7,127	900	3,625	6,018	6,851	917	3,638	6,015	6,575	935	3,663	6,011	6,299	954	3,663	5,931	6,023
	② 確保方策	909	3,497	6,665	7,958	921	3,610	6,737	7,958	930	3,640	6,726	7,958	945	3,675	6,726	7,958	954	3,693	6,726	7,958
	② - ①	24	▲ 115	643	831	21	▲ 15	719	1,107	13	2	711	1,383	10	12	715	1,659	0	30	795	1,935
H27実績 H28予定	① 利用希望数	814	3,629	6,640	6,557	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 確保方策	915	3,498	6,664	7,946	929	3,600	6,793	7,781	933	3,662	6,844	7,781	-	-	-	-	-	-	-	-
	待機児童数	12	117	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
今後の確保の考え方		0～2歳の保育ニーズの増加に対応するため、保育所の施設整備や地域型保育事業の推進などにより保育定員の拡大を図っていきます。																			

【参考】八王子市の児童人口の推計と実績

単位:人	推計	実績	推計	実績	推計	実績
	H26.4.1		H27.4.1		H28.4.1	
0歳児	3,812	3,812	3,727	3,714	3,653	3,755
1歳児	4,233	4,233	4,039	4,002	3,954	3,978
2歳児	4,330	4,330	4,254	4,272	4,060	4,092
3歳児	4,561	4,561	4,340	4,380	4,264	4,350
4歳児	4,720	4,720	4,586	4,583	4,365	4,364
5歳児	4,695	4,695	4,710	4,744	4,576	4,660
就学前	26,351	26,351	25,656	25,695	24,872	25,199



子ども・子育て支援事業計画 地域子ども・子育て支援事業  
平成28年度予算による推進状況

ここでは、①計画を修正 ②待機児童が発生 ③確保方策が計画通り進捗していないもののみを抜粋。

平成28年3月23日現在

1. 利用者支援事業						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	① 量の見込み	14	14	14	14	14
	② 確保方策	6	9	14	14	14
計画修正※	① 量の見込み	14	17	17	17	17
	② 確保方策	6	12	17	17	17
H27実績 見込 H28予定	③ 確保状況	8	12	-	-	-
	③ - ①	▲6	▲5	-	-	-
③の内訳	特定型(保活)	3	3	-	-	-
	基本型(ひろば)	5	6	-	-	-
	(新)母子保健型	-	3	-	-	-
今後の確保の考え方		※平成27年度から母子保健型が制度化され、量の見込みを修正。 ・平成28年度から、3保健福祉センターにおいて、相談支援員の配置により母子保健型を実施していきます。 ・平成29年度に、親子つどいの広場5か所において、基本型を開始予定。				

3. 放課後児童健全育成事業							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
計画	① 量の見込み	7,457	7,431	7,435	7,439	7,433	
	② 確保方策	8,281	9,033	9,835	10,575	11,124	
	≠②-① ※1	▲1,128	▲702	▲348	▲147	0	
H27実績 見込 H28予定	学童の利用希望	6,028	6,200	-	-	-	
	③ 確保状況	8,287	9,121	-	-	-	
学童の待機児童数		327	-	-	-	-	
③の内訳	学童 保育所	確保状況	6,244	6,446	-	-	-
		施設数	79	81	-	-	-
	放課後 子ども教室	確保状況	1,102	1,734	-	-	-
		施設数 ※2	13	20	-	-	-
	児童館	確保状況	941	941	-	-	-
		施設数	10	10	-	-	-
今後の確保の考え方		・学童保育所の待機児童解消に向けて、児童数が増加している4か所(千人町・高倉小・東浅川小・散田小)を増築します。 ・放課後子ども教室については、週5日実施校を、13→20校(7校増)に拡充していきます。					

※1 学童保育所の待機児童数の累計を指します。

※2 放課後子ども教室の施設数は、週に5日間事業実施をしている小学校数。

9. 病児・病後児保育事業						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	① 量の見込み	6,127	6,143	6,159	6,175	6,192
	② 確保方策	5,610	6,954	6,954	6,954	6,954
	②-①	▲517	811	795	779	762
H27実績 見込 H28予定	③ 確保状況	5,257	4,438	-	-	-
	③ - ①	▲870	▲1,705	-	-	-
③の内訳	施設型	5,214	4,395	-	-	-
	ファミリー・サポート・センター	43	43	-	-	-
今後の確保の考え方		確保量が不足する理由・確保方策 ①平成27年度末で、みなみ野地区の病児・病後児保育室が廃園となる。平成29年4月に再開する予定。 ②八王子駅周辺を想定し施設整備による確保を見込んだが、目途が立たないため予算化せず。引き続き、ニーズが高い地域への整備を進めます。 ③広い地域を補えるよう、平成29年度以降に、ファミリー・サポート・センターでも病児の預かりを対象としていきます。				

## 妊娠期支援事業（参考資料）

### フィンランド流子育て 導入へ

NHKニュース 03月09日 11時01分



少子化が進む中、東京・八王子市はよりよい子育て環境を整備しようと、妊娠から子どもの就学まで母子を一貫して支援するフィンランドの取り組みをモデルにした制度を、4月から導入することになりました。

北欧のフィンランドでは、妊娠から子どもの就学まで特定の保健師が継続して相談にのるなど、行政が関与して母子を長期的に支援する「ネウボラ」と呼ばれる制度があります。

八王子市はこの制度をモデルに、4月から子育て支援を強化することにしてしています。

具体的には、一部で試験的に導入していた保健師による妊婦の無料面談について、対象を市に届け出をしたすべての妊婦に広げることにしてしています。

面談の際には、木製のおもちゃや絵本などを詰め合わせた「育児パッケージ」を配布するという事です。

面談は任意ですが、面談の際に、子どもが就学するまでの間、一貫して相談にのる保健師を紹介するという事で、八王子市では育児の悩みが子どもの虐待などにつながるケースが少なくないことから、面談を有効に活用してリスクを減らしたいとしています。

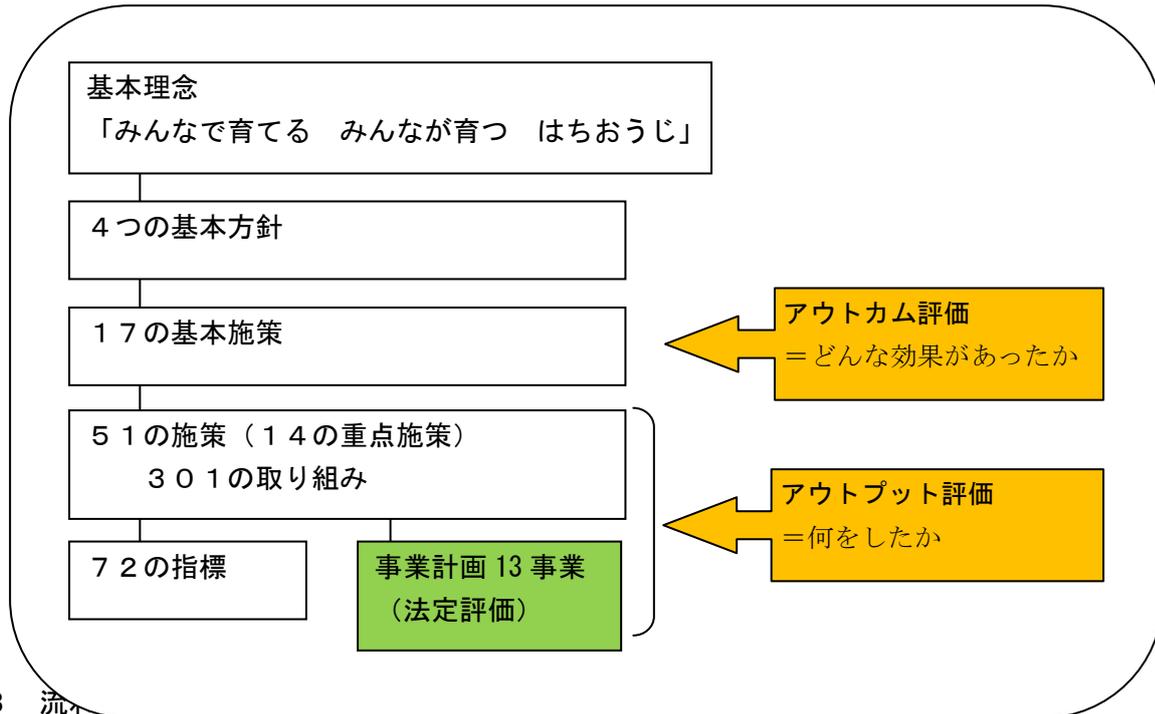
八王子市医療保険部の富山佳子さんは「多くの市民に八王子市で子どもを産んでよかったと思ってもらえるよう支援を進めていきたい」と話しています。

## 第3次八王子市子ども育成計画「ビジョン すくすく☆はちおうじ」の 点検・評価について

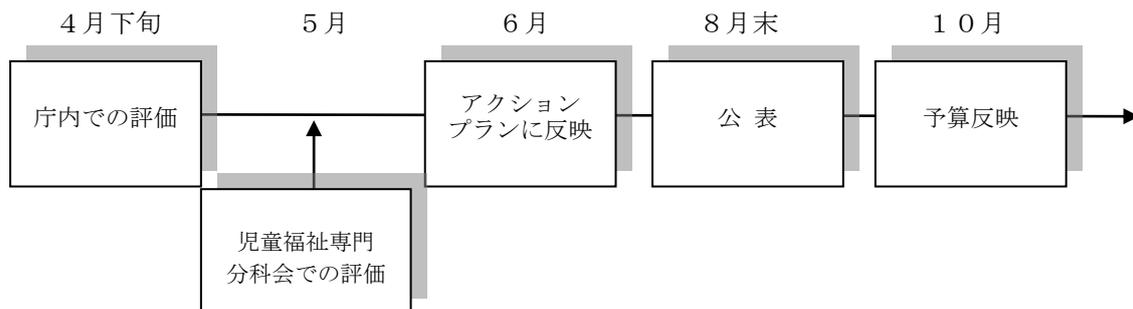
### 1 評価の考え方（「子ども育成計画」より）

- ・PDCAサイクルとして、毎年度に点検・評価を行い、公表する。
- ・アウトカム評価を重視し、取り組みを束ねた17の基本施策の進捗（アウトカム）と具体的取り組み（アウトプット）を評価。
- ・市民目線での報告書を作成（データや写真の掲載）。

### 2 計画の構成と点検・評価方法



### 3 流れ



### 4 計画の見直し

事業計画の確保策については、毎年度に実績を考慮し、修正を行う。

### 5 子ども参加

「(仮) 子ども会議」の中で子どもの評価をどのように実施できるか、検討していく。

## めざす姿

「子育てプロモーション」活動を通じて、子どもや子育て支援に関する地域の情報や取り組みがつながり、親子と地域の様々な人との出会い・交流によって、地域活動が活性化しています。まちへの愛着が生まれ、このまちで子育てしたい、住み続けたいという気運が醸成されています。

子どもの成長が、私たちの未来に関わる大切なこととして、すべての人が関心を持ち、子育てを応援することが地域にとっても豊かな営みとなっています。

## 平成27年度の主な取り組み

## 施策35 地域をつなげる子育て情報の発信

重点施策10

- 子育て情報モバイルサイトの運営・子育てメールマガジンの配信
- FACEBOOK等SNSによる情報発信

モバイルサイト  
はち☆ベビ

すくすく☆メール

すくすく☆メール アンケート結果

## 施策36 子育てを楽しむ機運の醸成

- 子ども・子育てフォーラム開催
- 「ぼくらの八王子」普及・啓発
- 多様な立場からの子育て支援の参画



指標

施策	指標	内容	策定時	27年度	29年度	31年度
35	子育て情報モバイルサイト「はち☆ペ」登録者数の割合	妊婦や3歳未満の乳幼児を持つ保護者の子育て情報モバイルサイトへの登録の促進	-	0%	50%	60%
	子育てメールマガジン「すくすく☆メール」登録者数の割合	妊婦や3歳未満の乳幼児を持つ保護者のメールマガジン登録の促進	-	0%	40%	50%
36	子ども・子育てフォーラム開催	地域社会全体で子育て支援に取り組む気運を醸成するきっかけとなるフォーラムを開催	-	実施	実施	実施

自己評価

施策	評価	
35	A	
36	B	

A:目標以上の成果が得られた B:計画・目標どおりに達成できた C:計画・目標どおりに達成できなかった D:達成できず困難な課題がある

児童福祉専門分科会による評価

A	
---	--

今後の課題・平成28年度の目標

すくすく★コラム

## 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(差別解消法)の施行及び障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例(差別禁止条例)の改正について

### ★差別禁止条例（平成24年4月施行）

政令市を除く一般市で初（全国自治体で6番目）に制定。市、市民、事業者に対し、障害者に対する差別を禁止するほか、合理的配慮に努めること、差別事案の相談体制を規定している。

### ★差別解消法（平成28年4月施行）

行政及び事業者に対し、差別的取扱いを禁止するほか、合理的配慮については、行政は義務、事業者は努力義務とした。

政府は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する施策を総合的かつ一体的に実施するため、障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針を策定し、それに即して、主務大臣が事業者が適切に対応するために必要な「対応指針」を定めている。

その他、市は、障害者に対する職員の対応に関する服務規律「対応要領」を作ること、また、差別に関する相談及び当該相談に係る事例を踏まえた障害を理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に行うため、協議会を設置することができるとしている。

### **差別禁止条例の改正**

差別解消法の施行及び4年近く条例を運用してきた中で、より力を入れることを明確にすることを目的に、改正議案を市議会に上程中。

#### 【改正点】

#### ① 合理的な配慮の義務化

市、市の指定管理者及び市の外郭団体については合理的配慮を義務化する。

#### ② 女性や児童への配慮

市が差別をなくすための取組をするときには、障害者の性別、年齢及び障害の状態に十分配慮する旨を条例に明記

#### ③ 障害理解教育

児童及び生徒の障害理解教育に教育委員会と連携して取り組む旨を規定

#### ④ 保育の確保

障害者である乳幼児及び児童が、その特性を踏まえた保育を受けることができるよう努める旨を規定

#### ⑤ 差別の解消のための体制強化

「八王子市障害者の権利擁護に関する調整委員会」の体制を強化

## 平成 27 年度 指導監査について

- ・ 平成 27 年度は児童福祉法に基づく指導検査を、認可保育所と認可外保育施設、母子生活支援施設について実施。
- ・ 認可保育所 81 施設中 46 施設、認可外保育施設 33 施設全て
- ・ 指導検査結果は八王子市のホームページで公開
- ・ 勧告・公表等に至る案件はなし
- ・ 子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設に対する確認検査については、28 年度より実施予定

### ■平成 27 年度検査実績

		施設数	検査実績数	実施率	検査日数
認可保育所		81	46	57%	46
母子生活支援施設		1	1	100%	1
認可外保育施設		33	33	100%	23
内訳	ベビーホテル	11	11	100%	—
	事業所内	8	8	100%	—
	院内	12	12	100%	—
	その他	2	2	100%	—
合計		115	80		70

## 社会福祉審議会代表者会及び各部会の開催状況について

### ●社会福祉審議会代表者会

回	開催日	種別	議題
1	平成28年 2月18日	審議事項	(1)代表者会について
		その他	(1)各委員による意見交換 (2)平成28年度の会議日程について

### ●児童福祉施設等認可部会

回	開催日	種別	議題
1	平成27年 7月21日	審議事項	(1)部会の運営について(公開・非公開の取り扱い) (2)認可保育所等計画承認に係る意見聴取について(2施設) (3)国庫補助事業に係る審査について(4施設)
2	平成27年 8月28日	審議事項	(1)八王子市幼稚園型認定こども園、保育所型認定こども園及び 地方裁量型認定こども園の認定の要件に関する条例設定について
		報告事項	(1)「家庭的保育者(保育ママ)」の募集について (2)京王キッズプラッツ南大沢の定員変更について
3	平成27年 11月19日	審議事項	(1)事業所内保育所の開設に伴う計画承認について (2)認証保育所の認可保育所移行に伴う計画承認について (3)新規家庭的保育事業者の計画承認について

### ●子どもにやさしいまちづくり部会

回	開催日	種別	議題
1	平成27年 10月5日	審議事項	(1)部会長・副部会長の選任 (2)「子どもにやさしいまちづくり」について(基本理念について)
		報告事項	(1)「子ども意見発表会」の開催について
2	平成27年 11月10日	審議事項	(1)「子どもにやさしいまちづくり」について(子どもの参画について)
		報告事項	(1)「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2015について
3	平成27年 12月14日	審議事項	(1)「子どもにやさしいまちづくり」について(子どもの参画について)
		報告事項	(1)「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例」 について (2)「赤ちゃんふれあい事業」の実施について
4	平成28年 2月1日	審議事項	(1)「子どもにやさしいまちづくり」について(子ども会議の素案について)
		報告事項	(1)八王子市義務教育就学児医療費助成制度について (2)平成27年度八王子市木育推進事業について